



世界に希望を生み出そう

WEEKLY ロータリーを繋げよう

週報 No. 2078

鹿児島中央ロータリークラブ



令和5年10月2日 第2105回例会

1977年1月10日創立

2023~2024年度 国際ロータリー会長 ゴードンR・マッキナリー

●会長 高岡 和也 ●副会長 下村 哲也 ●幹事 梶浩多郎 ●編集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム

ゲスト卓話=薩摩おいどんカップ実行委員長・枕崎高校野球部監督 小蘭 健一様

10月

地域社会の経済発展月間 / 米山月間

前回例会出席率 73.46%

会長の時間

高岡 和也

テーマ:「国民体育大会(国体)」について
令和2年(2020年)に開催される予定であった第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和5年(2023年)に「特別国民体育大会」「特別全国障害者スポーツ大会」として開催することになりました。75回大会は特別国体に代わり唯一の欠番国体となりました。



開催期間:特別国民体育大会は10/7(土)~10/17(火)の11日間、また会期前実施競技は9/16(土)~9/24(日)と、すでに始まっている競技もあります。特別全国障害者スポーツ大会は10/28(土)~10/30(月)の3日間です。鹿児島県開催は、昭和47年の「太陽国体」以来の51年ぶりになります。

せっかくの機会ですので、「国民体育大会」について、JSPO(公益社団法人日本スポーツ協会)のホームページで調べてきたことをお話ししたいと思います。

国民体育大会、通称国体は、昭和21年に第一回近畿大会から始まり毎年、各都道府県持ち回り方式で都道府県対抗方式として開催されているスポーツ大会です。国民スポーツの普及、競技者・指導者の育成、スポーツ施設の整備、スポーツ組織の充実など国のスポーツ振興体制の確立とスポーツ文化の形成に寄与する目的のために開催されています。

現在は、日本スポーツ協会・文部科学省・開催地都道府県の三者共催にて行われています。

9月から10月に行われる「本大会」と、1月から2月に行われる「冬季大会」2本立てで開催となっています。正式競技は37競技(陸上・水泳・各種団体スポーツなど)、特別競技は1競技(高校野球)、公開競技(綱引、ゲートボールなど)は5競技となっています。

国体は「成年種別」と「少年種別」にわけられておりそれぞれ、成年種別:18歳以上の者、少年種別:15歳以上18歳未満の者、となります。

また国体には天皇杯と皇后杯というものがあり本大会と冬季大会における総合成績に基づき、天皇杯は男女総合成績第1位、皇后杯は女子総合成績第1位の都道府県

に授与されます。ちなみに男子総合1位の杯というものはありません。

ここで、過去の大会を見返してみると、開催都道府県が天皇杯と皇后杯を獲得しているケースが圧倒的に多いことに気づきます。1964年の新潟国体以降、開催都道府県の総合優勝がほとんどです。なぜ、こういう事態になっているかという、まずは、開催県の代表が予選結果に関係なく全種目に出場できる「フルエントリー制」が存在するからです。出場するだけでも10ポイントがもらえます。冬季大会(スケート・アイスホッケー・スキージャンプ)を含めると正式競技は40競技の為、それだけで400ポイントになってしまいます。もう一つの理由としては実力のある選手を自分の県代表選手にすることができる出場資格制度です。

国体年度の4/30から本大会の終了までにその都道府県に住居を移して住んで入れれば基本的には誰でも代表になれる制度があります。また、出身中学や出身高校の県であれば代表になれる(ふるさと選手制度)、また外国人選手も、学校に所属しているか永住権があれば代表になれる。選手によっては、開催地が変わるたびに所属の県を移してその県の代表選手として活躍している選手もいるそうです。そういう選手はジプシー選手と蔑称されてるそうです。

更に、国体は基本的にはアマチュアの大会でしたが、2005年以降では競技によってはプロの参加も一部認められるようになってきています。そうやって、開催都道府県は是非でも総合優勝を勝ち取り天皇杯を獲得することが使命ようになってきているようです。

国体にかかる平均的な事業費は200億円とのことですが、大会によっては600億円を超える経済効果があるとされており、開催県にとっては国体を盛り上げることは地域活性化のための重要なイベントとも言えるでしょう。2020年の鹿児島国体も当時は経済効果は619億円が見込まれていました。

また名称についてですが2024年の78回佐賀県大会から「国民体育大会」の名称は「国民スポーツ大会」へと変更になります。略称は「国スポ」となります。

10/7より鹿児島県内の色々な場所で競技が行われます。是非時間の許す方は県代表の応援に行ってみるのもよいのではないのでしょうか。

例会場 山形屋7F社交室

例会日 毎週月曜日

事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F
TEL.099(223)9366・FAX.099(239)3504

メール kchuorc@bi.wakwak.com
ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

会員卓話

新NISAについて

大迫 哲也



これまでのNISA制度が税制改定において、2024年から投資枠の拡大、非課税保有期間が無制限になるなど生涯にわたり柔軟な資産形成が可能になります。年間の投資枠が120万円が240万円、40万円が120万円まで拡大しこれまでの選択制が併用可能となり、最大で年間360万円まで非課税で投資することができるようになります。また新NISAでは生涯利用できる非課税保有限度額が1800万円となります。ここからは「投資信託」についてお話したいと思います。

大切な預金を低金利の預貯金に眠らせているのではなく、元手として積極的に運用する「資産運用」が必要になってきました。

なぜ資産運用をした方がいいのか、私たちの取り巻く環境は①預貯金では増えない。②インフレによる現金の価値の目減り③公的年金以外の備えの必要性の高まり投資信託は当面使う予定のない余裕資金でされることをおすすめします。また仕組みとして「販売」「運用」「管理」がそれぞれ分離しているので万が一どこかの会社がつぶれても安全な仕組みになっています。投資信託は少額から始められること分散投資ができることも投資信託の魅力です。積み立てのチカラを活用して、目標金額を目指すことも可能です。積み立て投資の最大のメリットとして時間分散によるリスクの軽減が上げられます。「何年後にいくら」という目標が定まれば、必要な利回りと毎月の積立金額が自ずとわかってきます。投資信託は長期間持ち続けることで、預貯金とは比較にならないお金の増え方をします。最後になりますが人生100年時代と言われています。早く始めれば始めるほど資産運用をできる期間を長くでき時間を味方に付けることができます。無理のない範囲で、ぜひこの機会に将来のために今からできることを始めましょう。



結婚記念日お祝い (9月11日未掲載分)



スマイル・ボックス

●中間 貴志君／連続出席表彰をありがとうございます。入会以来100%です。先ほど、資料をお配りいたしました。鹿児島県商工会連合会会長の森義久氏を会長とする、天皇陛下御即位鹿児島奉祝会では、10月7日土曜日夕方かごしま国体開会式のため、鹿児島においてになる天皇、皇后、両陛下を照国神社から県民あげて提灯で奉迎する事業を、計画しております。つきましては、事業のために協賛を募っておりますので、資料裏面

の申込書をFAXしてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。入金は年末までにしていただければ結構です。両陛下におかれましては、当日、お泊りの城山ホテルの貴賓室から赤い提灯二つをお振りになりお応えくださることとなっております。感動の体験となりますので当日のご参加を心よりお待ち申し上げます。ということで、スマイルいたします。13時から市役所での法律相談担当のため中座いたします。よろしくお願いいたします。

9月25日のスマイル 小計 3,000円 2023~2024年度 累計 207,375円

ロータリーソング：「我等の生業」

職業宣言唱和：5・6

食事：「本日の演奏」

会長の時間：会長 高岡 和也君

会務報告：幹事 梶 浩多郎君

1) 本日の配布 ①週報

2) ロータリー財団地域セミナー開催のご案内

日時：11月19日(日) 10:00～16:20

会場：神戸ポートピアホテル 登録料：14,000円

参加ご希望方は、10月27日(金)までに事務局へお申し出ください。

3) RCC 例会開催日変更のお知らせ

10月8日(日) 予定しておりましたRCC例会は、10月1日(日)に変更となりました。

10/1(日) 指名出席 ⇒ 小福田、下 各会員

5) 次週例会プログラム

10/2(月) ゲスト卓話

薩摩おいどんカップ実行委員長・枕崎高校野球部監督

小蘭 健一 様

・定例理事会開催 例会終了後 社交室にて

出席報告：出席委員会→連続出席表彰 中間 貴志君(8年)

スマイルボックス：親睦委員会

卓話：会員卓話「新NISAについて」 大迫 哲也 君

次回例会 令和5年10月16日(月)

ゲスト卓話=米山記念奨学生

グエン ティ トウ 様

出席率	会員数	出席数	出席報告
第2104回例会	50名	36名	73.46%
前々回(9月4日)の補正	50名	40名	83.33%

第2104回例会記録

9月25日(月)